

奈良国立博物館アソシエイトフェロー(文化財保存学)の公募について

奈良国立博物館
令和4年11月25日

このたび当館では、職員(アソシエイトフェロー)を公募することになりました。
応募を希望する方は、写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください。

1. 職種	奈良国立博物館アソシエイトフェロー
2. 採用予定人数	1名
3. 勤務場所	奈良国立博物館
4. 雇用期間	2023年4月1日～2026年3月31日 ※雇用期間満了後、更新する可能性あり(ただし、採用日から最長5年を期限とする)
5. 分野	文化財保存学
6. 職務内容	①博物館における保存科学(展示収蔵環境、機器分析など)に関する業務全般。 ②上記職務以外に、博物館内関連業務に携わることもあります。
7. 勤務様態	①勤務日 月～金 ②休 日 土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日) ③勤務時間 始業9:00～終業17:00(1日7時間) 休憩時間 60分(12:00～13:00) ④休暇等 年次有給休暇有 ⑤その他休暇 夏季休暇・忌引等(有給) ⑥受動喫煙防止措置の状況 敷地内原則禁煙(喫煙専用室あり) *超過勤務, 休日勤務等の可能性もあります。 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構WEBページにてご覧いただけます。 URL : https://www.nich.go.jp/)
8. 給与等	①年俸(※②を含まない額です。)3,960,000円～ 年俸の12分の1の額を、毎月17日に支給します。 ②その他手当等(該当時に支給される手当) 通勤手当(月 55,000円上限), 休日給, 超過勤務手当等 ③保険等 雇用保険, 社会保険加入 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構WEBページにてご覧いただけます。 URL : https://www.nich.go.jp/)
9. 応募資格	応募資格は①に加え、②もしくは③いずれかに該当すること。 ①大学院で文化財科学、文化財修復の領域を専攻し、修士の学位を有する者、またはそれと同等の研究業績を有する者。 ②博物館・美術館等の施設において、文化財の保存環境、保存修理等に関して実務経験もしくは大学研究機関等において同内容に関する研究、指導助言等の実務経験がある者。 ③X線を利用した文化財調査、文化財の3D計測など、いずれかもしくは複数の調査経験がある者。
10. 選考方法	①第1次選考 書類選考を行います。 ②第2次選考 第1次選考合格者に対して、以下の試験を実施します。 2023年1月13日(金)9:45～を予定しております。 ・筆記試験 専門試験(文化財の基礎的知識に関する記述問題及び小論文) 語学試験(英文和訳) ・面接試験 *第2次選考の日時及び場所等の詳細については、第1次選考合格通知時に別途連絡します。
11. 採用予定者の決定及び発表	第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。選考結果は、第1次選考については2023年1月上旬頃、第2次選考については2023年1月下旬頃までに、可否にかかわらず本人宛に文書または電話で通知します。

12. 提出書類	<p>以下の書類をご提出ください。なお、書類はA4片面印刷、クリップ止めにて提出してください(冊子、ホチキス止め不可)。</p> <p>①履歴書(様式1 PC作成可, 写真貼付, A4片面印刷)</p> <p>②研究業績調書(様式2 PC作成可, A4片面印刷, クリップ止め)</p> <p>③これまでの実務的業績目録(様式自由 PC作成可, A4片面印刷)</p> <p>④研究業績の別刷(A4片面印刷)</p> <p>主な研究業績(論文等)の別刷を1点提出すること。 冊子不可。冊子の場合は必ずA4片面コピーをとったものを提出すること。 修士・博士論文等提出時は、日本語で4,000字以内のレジュメを添付すること。</p> <p>⑤卒業(修了)証明書, もしくは卒業(修了)証書をコピーしたもの (大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。)</p> <p>⑥返信用封筒 合否通知の送付先住所、氏名を記入した定型封筒(切手不要)を同封してください。</p> <p>*ご提出いただきました書類は返却いたしません。 また、ご記入・ご提出頂きました個人情報、当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。(当法人の文書管理規程に基づき厳正に管理いたします。)</p>
13. 応募方法等	<p>①応募締切 2022年12月16日(金)午後5時必着</p> <p>* 当選考案内は奈良国立博物館 WEB ページからダウンロードが出来ます。 (URL : https://www.narahaku.go.jp/)</p> <p>* 応募書類は、封筒に「アソシエイトフェロー(文化財保存学)応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等、配達確認ができる郵送により提出してください。(持参不可)</p> <p>②提出先・問合せ先 独立行政法人国立文化財機構奈良国立博物館総務課総務係 〒630-8213 奈良市登大路町50番地 TEL 0742(22)7771</p>
14. 募集者名称	独立行政法人国立文化財機構

区分	年	月	資 格 等
資 格	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現在の勤務先

ふりがな 名 称
所在地 (〒 -) Tel () -
職種及び職務内容(具体的に) :

自己紹介欄

志望動機・当館勤務における抱負	
専攻(専門分野)及び所属学会等	
主要論文等テーマ(応募時添付のもの)	
語学 英語 (1 2 3 4 5) TOEIC 点(H・R 年) 英検 ()級 他の外国語 _____語(1 2 3 4 5) 資格試験 () レベル ()	趣味・スポーツ
どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□に☑を記入してください。 <input type="checkbox"/> 博物館のウェブサイト <input type="checkbox"/> JREC-IN(研究者人材データベース) <input type="checkbox"/> その他()	
その他	

履歴書について

- (1) パソコンによる入力とします。(自筆する場合は、万年筆又はボールペン(黒色又は青色)で記入してください。)
- (2) 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書いてください。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1	高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。
2	身近な言葉をゆっくり話してもらえると最低限理解できる。 外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。(入門・初級) (英語の場合、目安として、TOEIC370点程度若しくは英検3級程度)
3	日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。(中級) (英語の場合、目安として、TOEIC520点以上若しくは英検2級程度)
4	仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。(中上級) (英語の場合、目安として、TOEIC730点以上若しくは英検準1級程度)
5	仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。(上級) (英語の場合、目安として、TOEIC820点以上若しくは英検1級程度)

例 英語(123④5) 他の外国語(独語 4)

- (7) 語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。

例 英検準1級(H20) TOEFL450点(H22)

- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、メールアドレスを持っている場合は、記入願います。

(様式 2)

研究業績調書

○印	テーマ	内 容	氏名	
			発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

- 研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし、かつ、同一項目のものについては年代順に記入する。
イ 学会誌 ロ 公刊図書 ハ 機関紙・内部報告 ニ 口頭発表 ホ 展観等
ヘ 研究調査 ト 教育事業実績 チ その他
- 研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。
- 共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。